

NY マーケットレポート (2019年5月9日)

2019年 5	月9日(2	木)				,	
アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	21402.13	-200.46	6.93%	USD/JPY	109.74	110.11	109.47
ハンセン指数	28311.07	- 692 .13	9.54%	EUR/JPY	123.09	123.27	122.49
上海総合	2850.95	-42.80	14.32%	GBP/JPY	142.77	143.25	142.24
韓国総合	2102.01	-66.00	2.99%	AUD/JPY	76.69	77.00	76.35
豪ASX200	6295.33	+26.18	11.49%	EUR/USD	1.1217	1.1 2 51	1.1174
シンガボールST	3269.70	-14.14	6.55%	BRL/JPY	27.540	27.805	27.395
インドSENSEX	37558.91	-230.22	4.13%	RUB/JPY	1.666	1.684	1.661
欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティー	終値	前日比	年初来%
英FT100	7207.41	-63.59	7.12%	NY GOLD	1285.20	+3.80	0.30%
€CAC40	5313.16	-104.43	12.31%	NY原油	61.70	-0.42	35.87%
独DAX	11973.92	-206.01	13.40%	CBOT⊐−ン	353.25	-11.00	-5.80%
スペインIBX35	9095.20	-131.80	6.50%	CRB指數	179.006	-0.740	5.42%
イタリアFTSE MIB	20817.16	-386.70	13.61%	ドル指数先物	97.373	-0.250	1.25%
トルコ・イスタンブール100	88685.88	-1586.30	-2.83%	VIX指数	19.10	-0.30	-24.86X
ロシアRTS	休場		#VALUE!			1	ı
南ア全株指数	56496.08	-1547.52	7.13%	Crypto Currency		本日	前日
米ロシア市場は戦勝記念日で休場	5			CBOE Bitcoin(先物·期近)		6070	5905
米国主要株価	終値	前日比	年初来%	CME Bitcoin(先物·期近)		6085	5910
米ダウ平均	25828.36	-138.97	10.72%	Ripple (BSTP)		0.294	0.299
S&P500	2870.72	-8.70	14.52%	Ethereum (BSTP)		168.11	168.43
NASDAQ	7910.59	-32.73	19.22%	Bitcoin Cash		282.79	282.54
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%			1	
カナダ・トロント総合	16321.75	-75.66	13.96%	日本国債利回り		本日	前日
メキシコ・ボルサ指数	43193.36	-217.38	3.73%	2年債		-0.155%	-0.153%
ブラジル・ボベスパ指数	94807.85	-788.76	7.87%	54	手債	-0.163%	-0.16 2 %
	*一部暫定值					-0.048%	-0.049%
5/10 経済指標スケ				30年債 欧州国債利回り		0.537X	0.536%
	08:30 【日本】3月家計調査消費支出 08:30 【日本】3月毎月勤労統計[現金給与総額]					-0.047%	
08:50 【日本】4月日銀金融	08:50 【日本】4月日銀金融政策決定会合[4月24-25日分・主な意見]						-0.044%
08:50 【日本】3月対内外記 10:30 【オーストラリア】豪	L券投貨 中銀四半期金融	政策報告	英国 10年債		1.125X	1.137%	
14:00 【シンガボール】3月	プランス 10年債 米国債利回り		0.350%	0.330%			
	15:00【ノルウェー】4月消費者物価指数 15:00【ドイツ】3月貿易収支・3月経常収支						
15:45 【フランス】3月製造	2年債 3年債		2.258%	2.297%			
	15:45 【フランス】3月鉱工業生産 15:45 【フランス】10雇用者数[民間部門]					2.217%	2.260%
16:30 【スウェーデン】3月1	5年債		2.245%	2.285%			
17:30【英国】10 GDP 17:30【英国】3月サービス	7年債		2.336%	2.377%			
17:30 【英国】3月鉱工業生	10年債		2.442%	2.484%			
17:30 【英国】3月商品貿易 17:30 【英国】3月製造業生	30年債 2.861% 2.894%						
17:30 【英国】1Q総合事業	5/10 主要会議・講演・その他予定						
21:30 【米国】4月消費者物 21:30 【カナダ】4月失業率	・ブレイナードFRB理事 講演						
21:30 【カナダ】4月雇用ネ	・アトランタ連銀総裁 講演						
21:30 【カナダ】4月労働参 21:30 【カナダ】3月住宅建	・ニューヨーク連銀総裁 講演						
03:00 【米国】4月財政収支							

出所:SBILM



NY 市場レポート

« NY市場概況 »

NY 市場では、米中貿易摩擦激化への警戒感を背景に欧米の株価が大きく下落したことを受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まり、相対的に安全な通貨とされる円を買ってドルを売る動きが優勢となった。ドル/円は一時 2/4 以来の安値を付けた。その後、トランプ米大統領が中国の習近平国家主席から書簡を受け取ったことや、近く電話会談を実施する可能性を示唆したことが好感され、ドル円・クロス円も反発となった。ただ、米中通商協議の結果や内容を見極めたいとの思惑もあり、その後は上値の重い動きが続いた。

主要な米経済指標結果

新規失業保険申請件数 22.8万件 (予想 22.0万件・前回 23.0万件)

失業保険継続受給者数 168.4万人 (予想 167.0万人·前回 167.1万人)

米失業保険申請件数は、市場予想を上回る結果となり、前週比変わらずの結果となった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比+7750 件だった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+1.3 万人の 168.4 万人。受給者数の 4 週移動平均は、前週比-0.8 万人の 166 万 5750 人だった。



データを基に SBILM が作成



3 月貿易収支 -500 億 USD (予想 -501 億 USD・前回 -494 億 USD⇒493 億 USD)

3月の米貿易収支では、赤字額が+1.5%と市場予想を若干下回った。3月の輸出総額は+1.0%の2119.6 億ドル、輸入総額は+1.1%の2619.6億ドルだった。国・地域別では、対日赤字が+11.3%の66.9億ドル、対EU 赤字は+54.8%の169.5億ドル、注目された対中赤字は-16.2%の207.4億ドルと、2014年3月以来の低水準となった。



データを基に SBILM が作成



- 4月生産者物価指数(前月比) 0.2%(予想 0.3%·前回 0.6%)
- 4月生産者物価指数[コア] 0.2% (予想 0.1%・前回 0.3%)
- 4月生産者物価指数(前年比) 2.2%(予想 2.3%・前回 2.2%)
- 4月生産者物価指数[コア] 2.4% (予想 2.5%・前回 2.4%)

4月の米生産者物価指数は、前月比、前年比ともに市場予想を下回る結果となった。統計データを見ると、前月比のエネルギーは+1.8%(前月+5.6%)、食品価格は-0.2%(+0.3%)、サービス 0.1% (0.3%)だった。全体から変動の激しい食品とエネルギーを除いたベースでは+0.1%、前年比では+2.4%でした。



データを基に SBILM が作成



米ダウ平均株価は反落、ナスダック、S&P500 は 4 営業日続落

米株式市場は、引き続き米中の貿易摩擦激化への警戒感を材料に主要株価指数は序盤から売りが優勢となった。その後は、トランプ米大統領が習近平中国国家主席から書簡を受け取ったことや、電話での首脳会談の可能性を示唆したことで、下げ幅を縮小した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比 449 ドル安まで下落した。その後は下げ幅を縮小し、138 ドル安で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、32 ポイント安で終了し、4 営業日続落となった。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)				個別の変動率(ダウ平均銘柄)			
	セクター	変動率		銘柄	変動率		
1	テクノロジー	-1.41%	1	シェブロン	3.14%		
2	資本財	-1.22%	2	DOW	0.86%		
3	ヘルスケア	-0.48%	3	ゴールドマン・サックスG	0.34%		
4	消費財	-0.45%	4	ナイキ	0.25%		
	石油・ガス	1.86%		インテル	-5.32%		

データを基に SBILM が作成



ドル円・クロス円は序盤下落も、その後は底固い動き

米中貿易摩擦激化への警戒感を背景に欧米の株価が大きく下落したことを受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まり、相対的に安全な通貨とされる円を買ってドルを売る動きが優勢となった。ドル円・クロス円は序盤から軟調な動きとなり、ドル/円は一時 2/4 以来の安値を付け、豪ドルも 1/4 以来の安値を更新した。その後、トランプ米大統領が中国の習近平国家主席から書簡を受け取ったことを明らかにし、近く電話会談を実施する可能性を示唆したことを受けて、米主要株価指数が下げ幅を縮小し、ドル円・クロス円も反発となった。ただ、5/10 に中国製品に対する関税発動が予定されていることや、トランプ米大統領が新たに 3250 億ドル相当の中国製品に追加関税を発動する手続きを始めたことも明らかにしている中、米中貿易協議が実施されることから、内容を見極めたいとの思惑もあり、その後は上値の重い動きが続いた。



出所:総合分析チャート

提供:SBIリクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。